

2017年のごあいさつ



ワンネスグループ沖縄代表
位田忠臣

本年もよろしくお願ひ致します。沖縄で暮らしていると、毎年感じるのですが、沖縄では気温が下がらないため、あまり正月という感じがしません。この時期、沖縄へ旅行に来られるのも新たな体験ができるかもしれません。

さて、新しい年を迎え、沖縄でもさらなる飛躍の年となるよう邁進して参りたいと思います。私は新年早々、大学やカウンセラー協会での講演など、様々な場所でお話できる機会をいただいております、張り切っています。

CURAデイケアセンターは事務所移設から丸一年が経ちました。新たな場所でも、地域の方の協力のもと、回復の物語がいくつも誕生しています。輝きを増す人生の物語に立ち会えることは、何より幸せを感じる瞬間でもあります。また、南城市では薬物依存症回復支援を行う「沖縄GARDEN」が発足しました。グループホームも開設し、依存症で困っている方々が、一人でも多く良質な回復を実現できる環境を整えております。施設運営以外でも、社会貢献できるよう、スタッフ一同尽力していく次第です。

「さらに熱く!! そして躍動感を持って大きく!!」成長して行くワンネスグループとともに、皆さんと人生のストーリーを楽しんでいきましょう。ここまで活動ができてるのは、ひとえに皆様方の応援やご指導あつてのことです。心から感謝しております。「精一杯人生を楽しむ」をモットーに、今年もチャレンジを続けます。若輩者ではありますが、温かく見守っていただきますよう、お願いいたします。



ワンネスグループ副代表
フラワーガーデン代表
オーバーヘイム容子

フラワーガーデンは昨年6月に2周年を迎え、「設立2周年記念フォーラム」を各地で開催しております。私たちの活動を知っていただくことはもちろん、素敵なゲストをお招きしての講演、ドキュメンタリー映画『ザ・ハンティング・グラウンド』の上映を通して、アメリカの大学で実際に起きている性被害の実態と勇敢な女性のストーリーをお届けしています。

今年の展望としては、昨年にも増して多くの皆様へ、フラワーガーデンの存在を知っていただくとともに、依存症になっても回復し、社会復帰できること、回復には希望があることを私たちのテーマである「マイナス10からプラス10」とともに、メッセージとして発信したいと思います。自由にのびのびと、しなやかに。みんなそれぞれ、色とりどりの自分の人生を生きるために回復の土台を作れるような支援をしていきたいと思います。

一方で「GIRL POWER / 女子力の向上」に努めたいと思います。女子力と言っても、「かわいい」とか「きれい」というだけでなく、「女性が自分らしく、自由に生きる社会の実現」を目指して活動していきます。これは昨年、ご縁をいただいた池内ひろ美さんが代表理事を務めているGIRL POWERの理念でもあります。

2017年もより多くの皆様とネットワークを築きながら活動します。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

KSKS GARDENの記録

~自分を好きになることから始めよう~

Oneness Mind

ワンネスマインド

vol.14

依存で困ったらワンネス 検索

ONENESS GROUP
ワンネスグループ

依存症SOS相談メール:sos@oneness-g.com
依存症でお困りならご相談ください。
0120-111-351
依存症相談ダイヤル(受付時間/月~金曜10:00~17:00)



LINE公式アカウント
ID[@oneness-g]で検索を!
私たちとつながりましょう!!

2017年、最初のニュースレターをお届けいたします。年頭にあたりまして、かねてからの温かいご支援に改めてお礼申し上げます。

ここ数年、私たちの法人は大きな変貌と発展を遂げてきました。当初の社団法人 座、続いて一般社団法人GARDENへ。同時に一般社団法人セレニティパークジャパンの開設とともに、沖縄や名古屋へ活動範囲を広げ、それらを一般財団法人ワンネスグループが統括するに至りました。また、事業分野の拡大とともに、Y's GARDEN、ワンネス出版、ホールネスプロセスなどの関連会社も生まれました。雇用創生事業として、ワンネスの里農業やラーメンのチェーン店「拳玉」なども育っています。この結果、設立以来の入所型施設や家族相談などの一次的

な回復支援・ケアに加え、出版、セミナーやワークショップなどの啓発活動、イベント企画、農業・食産業など、多岐に渡るプロジェクトを手掛けるまでに成長いたしました。今年は新年早々、ICCE(国際アディクション専門職認定教育センター)の回復支援専門職資格であるリカバリコーチのトレーニングを指揮する、トレーナーの認定講座・試験を実施。またフラワーガーデンが東京フォーラムを盛況のうちに終了し、順調なスタートを切っています。そして、昨年末、新たな決断を行いました。私、矢澤祐史はワンネスグループ代表の職を、これまで副代表を務めてくれた伊藤宏基と三宅隆之の両名に譲ることにしました。伊藤は副代表として地方自治体や司法・矯正施設の方々と関係づくり、グループ内の運営実務の統括

や人材開発にあたってきています。多方面に活動の場が広がっても、中核の回復支援が堅固であり、続けられているのは彼のおかげです。また三宅は、マスコミ対応や諸団体との交流、省庁や国会へのロビー活動、IGCCBなどの海外団体との関係構築に奔走してくれています。ジャンル依存症支援の国際化は彼がやってのけます。これまでもワンネスの中核にいた2名が、今後もさらなる成長へとけん引してくれるでしょう。そして、私は依存症で苦しむ人のみならず、世界中の人々を「勇気づける」ことを新たな「志事(しごと)」にし、活動をしていく所存です。引き続き、ワンネスグループをよろしくお願ひ申し上げます。

一般財団法人ワンネスグループ創設者
矢澤祐史

日頃の皆様の温かいご支援とご理解、誠に感謝申し上げます。今年より、ワンネスグループの共同代表に就任いたしました伊藤宏基です。このグループで働き、8年が過ぎようとしています。ワンネスグループが発展変化を遂げる激動の8年に、微力ながら貢献できたことを誇りに思っております。それもすべて、ご支援いただける皆様、並びに関係者の方々、自分を先導し、肩を貸してくれた矢澤、力を合わせてくれた三宅をはじめとするスタッフ、メンバーのお陰です。

私はワンネスグループが広がりを見せる中、屋台骨を守ることに尽力してきました。その役どころはこの先も変わりありませんが、さらに多くの依存症に苦しむ方の救いの手となるよう、ワンネスグループを強固なものにしていく所存です。それが、自分の天職であり、この先も継続していく感謝の表明でもあります。60名近い職員と、約130名の回復中のクライアント、そしてご家族の皆様が、溢れんばかりの輝きを手にすることができます共同体であり続けるよう、三宅と力を合わせて邁進してまいります。私は未熟者ですが、今後も矢澤前代表と同様、ご指導とご支援のほどお願ひ申し上げます。

一般財団法人ワンネスグループ共同代表 伊藤宏基

ONENESS GROUP

ワンネスグループのエネルギーは、今、全国に広がっています。



一般社団法人 GARDEN (奈良)
薬物・アルコール・ギャンブルなどの依存症治療共同体



日本ファミリーインテグレーションセンター (奈良・名古屋・沖縄・東京)
本人を助得し治療へ繋げるサポート 依存症家族のための相談窓口



一般社団法人 セレニティパークジャパン (奈良)
ギャンブル・アルコールなどの依存症治療共同体



一般社団法人 セレニティパークジャパン (名古屋)
薬物・アルコール・ギャンブルなどの依存症治療共同体



一般社団法人 セレニティパークジャパン (那覇・沖縄)
薬物・アルコール・ギャンブルなどの依存症治療共同体



フラワーガーデン (奈良)
女性専用の依存症や生きづらさなどの依存症治療共同体

- 11月29日 関西テレビ「みんなのニュースワンダー」
- 12月1日 薬物依存の脱却の難しさ・執行猶予「増」で求められる受け皿
- 11月30日 読売テレビ「情報ライブミヤネ屋」ASKA氏に関するコメント
- 12月13日 朝日放送「キャスト」深刻化するギャンブル依存カジノ法案で募る不安
- 12月14日 セレニティパークジャパン奈良取材
- 12月20日 毎日放送「ちんぷいぷい」ギャンブル依存症の恐ろしさ
- ASKA氏に関するコメント

取材のお問合せ・お申込み ワンネスグループ本部 TEL 0745-24-7766

~ONENESS GROUPにご支援を~

平素はワンネスグループの活動に、ご理解・ご協力をいただきありがとうございます。皆さまの温かなご支援は、私たちの活動の励みです。今後ともよろしくお願ひいたします。

【献金して下さった方(五十音順)】
青木みどり様/池川クリニック 池川明様/石橋和幸様/上原千恵子様/香川英司様/加藤キヨ様/木村幸子様/重田英治様/高嶋昌司様/田口大輔様/田中浜代様/友寄正子様/奈良総合法律事務所内橋裕和様/奈良総合法律事務所 荒木秀夫様/奈良総合法律事務所 倉橋毅至様/奈良総合法律事務所 東穂忠幸様/なら法律事務所 朝守令彦様/箱家育子様/橋本宏様/廿日出庸様/浜口盟様/廣田美知子様/福井ヒデ子様/藤掛彩様/冬木宏子様/村西黄宝様/由緒本山妙園寺 岡部日聡様...その他匿名の方

【献品して下さった方(五十音順)】
岡村清子様/久世陽子様/小浦依子様/福岡美恵子様/藤田利朗様/ユニコ・ライフ株式会社様/TOC建設株式会社様...その他匿名の方(12月15日分まで掲載)

Local Activity in 奈良
育て、販売する喜び。
~ワンネスの里農園の活動~



「いらっしゃい!今日は白菜、大根がありますよ! 麹味噌もおいしいですよ!」農作業を通して依存症者の回復を支援し、社会復帰の足掛かりとしての側面を持つ「ワンネスの里農園」。奈良・三重の両県に1町8反の畑で、四季折々の野菜を育て、平飼いの鶏は400羽を飼育しています。畑では、リーダー、スタッフが利用者たちの作業だけではなく、精神面もサポート。チームワークよく毎日の作業にあっています。

奈良県内では奈良市内の道の駅、グループの拠点がある大和高田市内の産直市場などで販売させていただいています。また、地域のイベントでのブース出店や教会での販売など、多くの方に支えていただいています。気持ちを込めて育てた野菜を買っていただくことは、大きな喜びです!「いつも、ありがとうございます!」

★献金はこちらへお願ひいたします★
ゆうちょ銀行 店名)四五八 店番)458 普通口座)0387467 口座名)ワンネスグループ依存症関連問題基金

【編集人】
Healing Garden Care Center 代表:矢澤祐史
〒635-0065 奈良県大和高田市東中2-10-18
TEL0745-22-0207 e-mail:info@garden-ag.org
【発行人】
関西障害者定期刊行物協会
〒543-0015 大阪市天王寺区真田山町2-2 東興ビル4階
定価:100円

イベント情報 [すべてのお問合せ] TEL 0745-24-7766 (ワンネスグループ本部) / http://oneness-g.com

ワンネスグループでは全国各地で依存症に関するイベントを行っています。詳しくは各イベントのチラシ、またはワンネスグループのホームページをご覧ください。スタッフ一同お待ちしております! ぜひお近くの会場へお出かけください!

- ★依存症を知るセミナー★
 - 関東地区
 - 【東京・千代田区】2月20日(月)、3月27日(月)18:45~20:30
アクセア貸会議室半蔵門第2会議室(千代田区車町2-13 US半蔵門ビル5階)
 - 関西地区
 - 【大阪・中央区】2月16日(木)18:30~20:30
ドーンセンター-中会議室2(大阪府中央区大手前1-3-49)
 - 【兵庫・神戸市】3月4日(土)14:00~16:00
兵庫県中央労働センター会議室202(神戸市中央区下山手通6-3-28)
 - 【京都・下京区】3月15日(水)14:00~16:00
キャンパスプラザ第2演習室(京都市下京区西洞院通塩小路下東塩小路町939)
 - 【奈良・奈良市】3月28日(火)18:30~20:30
エルトピア奈良小会議室3(奈良市西木辻町93-6)
 - 沖縄・九州地区
 - 【福岡・福岡市】3月5日(日)13:30~15:30
正友ビル3F(福岡市中央区天神4-5-20)
- 【沖縄・石垣市】2月11日(土・祝)13:30~15:30
石垣市健康福祉センター 2階視聴覚室(石垣市登野城1357-1)
- 【沖縄・宮古島市】3月11日(土)13:30~15:30
宮古島市中央公民館2階視聴覚室(宮古島市平良字下里315)
- 【沖縄・那覇市】
2月16日(木)14:30~16:30、
3月18日(土)18:30~20:30
沖縄県総合福祉センター 3階視聴覚教室
(那覇市首里石嶺4-373-1)
- ★依存症を知るセミナー 北海道キャラバン★
 - 【北海道・函館市】3月18日(土)13:30~16:00
函館市地域交流まちづくりセンター会議室A(函館市末広町4-19)
 - 【北海道・札幌市】3月19日(日)13:30~16:00
札幌市教育文化会館研修室402(札幌市中央区北1条西13)
 - 【北海道・稚内市】3月20日(月・祝)13:30~16:00
キタカラKIT Acolor市民活動室2階(稚内市中央3-6-1)

メディアで紹介されました! 2016年末は数多くのマスコミ関係者の方々に取り上げていただきました。スペースの関係上、一部、割愛してご紹介させていただきます。 <http://oneness-g.com>

- 新聞・雑誌
 - 11月 9日 北國新聞 / 依存症の早期対処へ金沢で26日セミナー
 - 11月20日 神戸新聞 / キャンブル依存背景や予防策は神戸でのセミナーレポート
 - 11月20日 読売新聞 / 女性のお酒依存急増 フラワーガーデンプログラム取材
 - 11月26日 毎日新聞 / 依存症とトラウマの関係は? 名古屋フォーラム
 - 11月30日 スポーツ報知 / ASKA氏に関するコメント

※[R]法案成立時緊急記者会見「ギャンブル依存症を知る緊急セミナー」について / 読売新聞、毎日新聞、朝日新聞、産経新聞、西日本新聞、中日新聞、北海道新聞、沖縄タイムス

- テレビ
 - 11月 4日 沖縄テレビ「みんなのニュースおきCORE」ゲートウェイドラッグ「大麻」の危険性
 - 11月19日 日本テレビ「世界一受けたい授業」恐ろしい依存症の実態 回復への道は!? フラワーガーデンプログラム取材
 - 11月25日 TBSテレビ「中居正広の「金曜日のスマイルたちへ」 フラワーガーデン取材
 - 11月29日 読売テレビ「かんさい情報ネットten」ASKA氏に関するコメント
 - 11月29日 AbemaTV「原宿アベニュー」被害妄想・追跡妄想・監視妄想 怖い薬物依存

※[R]法案成立時緊急記者会見「ギャンブル依存症緊急セミナー」について / 北海道放送・宮城テレビ放送・東日本放送・東北放送・東海テレビ放送・TVQ九州放送

2000年12月12日第三種郵便物承認毎月(1・2・3・4・5・6・7・8)の日発行
2000年12月12日第三種郵便物承認毎月(1・2・3・4・5・6・7・8)の日発行

Report 1 当事者性を越えた依存症ケアの専門家を目指して。

ICCEリカバリーコーチトレーナーのトレーニングを実施しました。

1月4日(水)～13日(金)in奈良

2017年、ワンネスグループは、支援者としてのスキルアップを目指すための10日間のトレーニングから、新しい年がスタートしました。私たちは海外の依存症回復支援の専門機関との連携のなかで、回復プログラムの充実や、回復支援のスペシャリストとしての資質を高めるチャレンジを続けてきましたが、今回、ICCE(国際アディクション専門職認定教育センター)より、尊敬できる3名のコーチにお越しいただき、国内初となる、リカバリーコーチ養成者(トレーナー)のトレーニングを開催しました。リカバリーコーチとは、支援対象者が依存対象を24時間使用せずに生活を行うために様々なサポートをする役割です。今回、世界水準のカリキュラムはもちろんですが、リカバリーコーチとして必要な心がまえのように、精神面でも大切なことをお伝えいただいたように思います。また依存症の治療計画や依存症当事者がリカバリーコーチと関わることで、どのように変化するかなど、具体的な手法を多く教えていただくことができました。私たちスタッフは自分自身も依

存症を経験したことがある場合が多く、その経験をもとに支援を行ってききましたが、今回の集中トレーニングで、さらに高い専門性を身につける大切さ、カウンセラーやデイケアスタッフ、医療現場などとのネットワークを構築し、信頼できる多くのメンバーと連携することの必要性を痛感しました。今回のトレーニングを通し、各スタッフはグループ施設での支援、さらには支援を必要としている方へのアウトリーチ活動などに活かしたいと、今後への意気込みを語ってくれました。



どの講師も非常に丁寧に熱心、惜しみなく自分の技術や思いを私たちに伝えようとしてくださいました。先生方の熱意に私たちが大いに勇気をいただきました。

前列右から、アーマト先生、ハジ先生、サスマ先生、ティ代表理事。皆さん、依存症回復支援の世界においてはトップレベルの支援技術をお持ちです。わざわざ日本までお越しください、その技術をお伝えくださる情熱に感謝です。



★参加したスタッフの声★

私は自身の回復経験をもとに支援に携わってきましたが、今回トレーニングを受け、それだけでは専門家としては足りないことを痛感しました。リカバリーコーチがいかに専門性が高く、携わる人々によきものを手渡していけるのかを実感し、私自身の人生をさらなる成長へと導ききっかけとなりました。日本にリカバリーコーチ導入することで、多くの人々が救われると思います。

今回のトレーニングは9日間(＋テスト1日)続いたため、かなり苦労しました。カリキュラムの内容は、初めて知る新しい知識や概念が多数ありました。3名の講師の方はトレーナーとしての経験も豊富で、さまざまなエピソードもお話いただき、勉強になりました。あるトレーナーがリカバリーコーチにもっとも必要とされるものを「心の働き」と言われたことに、大きく感動しました。彼はリカバリーコーチには、生きた経験、知識とスキルが必要であるとともに、まずは他者を助ける心が必要と言われ、印象に残っています。この分野のすべての援助専門家が同じだと思います。この機会に感謝します。

Report 2 キャンブル依存症対策の充実と拡大のために。

全国7カ所で緊急セミナーを行いました。

2016年12月in東京、大阪、名古屋、札幌、仙台、福岡、沖縄

昨年12月、国会で可決成立したIR(カジノを含む統合リゾート)推進法案によって、近い将来、日本国内にカジノがオープンする可能性が高まり、賛否の声が各方面より上がりました。中でもギャンブル依存症について大きく取り上げられ、世の中の関心が集まったのではないのでしょうか。政府や各自治体は法案成立後、対策へ乗り出していますが、それが形だけで終わらないように「ワンネスグループとして、今、何ができるか?」を考え、全国7カ所で緊急セミナーを開催し、情報発信を行いました。各地域で多くの新聞社やテレビ局に取材していただき、ギャンブル依存症についての正しい情報、その対策への願いや具体案をお伝えしました。11日間で7都市を回る、過密スケジュールでしたが、依存症当事者やご家族、医療関係者、そして自治体のIR関連部署担当者など、様々な立場の方にご参加いただき、手ごたえを感じています。

一方でギャンブル依存症の認知はまだまだこれからであること、またIRがどんなものであるかも知られていないことなど、課題を多く見つけることができました。私たちには海外のギャンブル依存症回復支援の専門組織という、心強いパートナーもいます。海外ではすでにさまざまな対策が取られており、日本で応用できるものもたくさんあります。今年は実際のIRをどのように形作るかについての実施法案が策定され、その中で依存症対策が盛り込まれることになりそうです。今後さらに政府や自治体関係者への提言を通して、対策の充実化に寄与できればと考えています。引き続き、レポートしていきますので、応援をお願いいたします。



記者会見に応じる三宅共同代表。新聞、テレビなどマスコミ関係の方に多くご参加いただき、質問を多数いただきました。ギャンブル依存症について、正しい情報が拡散することが、まずは対策の第一歩です。

Information 生きる勇気をお届けします!

JAAIセミナーラインナップ2017

日本アディクション・インタベンション協会(JAAI)では、2017年ますます素晴らしい講師の方をお招きして、自分と向き合い、生きる勇気が湧いてくるプログラムを企画しています。また夏には大規模なカンファレンスの開催をサポート。その一部をご紹介します。心沸き立つひと時を楽しみにしておいてください。

★4月 セリーン・ベガ博士
ソマティックトランスワーク in 沖縄

4月21日(金)～23日(日)
癒しの大地、沖縄・ガンガラーの谷にて開催。身体の動きによって心の波動を整える、スピリチュアルな深い癒しの体験。



★7月 ヒーローズジャーニー®カンファレンス JAPAN

7月15日(土)in東京
人生を果敢に生き抜く法則「ヒーローズジャーニー＝英雄の旅」の専門家たちが多数来日し、生きる勇気を届けるスペシャルイベントにJAAIも協賛します。

登壇者一覧	先天的身体障害を乗り越え、キリマンジャロに登頂 カイル・メイナード 史上最年少で単独ヨット世界一周成功 ローラ・デッカー ジョーゼフ・キャンベル財団創設者 ロバート・ウォルター	「ファインディング・ジョー 英雄の法則」監督 パトリック・ソロモン ヒーローズジャーニーと異文化理解の先駆者 ジュディス・ディロージャー 脳神経科学とユング研究の第一人者 リチャード・グレイ
	●ロバート・ウォルター ヒーローズジャーニー1日ワークショップ 7月16日(日) 至福を追いかければ、あなたも人生の英雄になる。	●リチャード・グレイ博士 NLPと脳神経科学ワークショップ 7月17日(月・祝)

●ロバート・ウォルター
ヒーローズジャーニー1日ワークショップ

7月16日(日)
至福を追いかければ、あなたも人生の英雄になる。

●ジュディス・ディロージャー
パッション・イン・アクションワークショップ
7月20日(木)～23日(日)[4日間]
“私”を本気にさせる情熱の源泉を見つける、女性限定のセミナー。

●リチャード・グレイ博士
NLPと脳神経科学ワークショップ

7月17日(月・祝)

アーキタイプ(元型)・ヒーローズジャーニーワークショップ
7月28日(土)～30日(月)[3日間]
あなたの人生と世界を変えるワークショップ
本当の自分を知り、本来の自分に目覚める

★11月 ヴィヴィアン・ハー講演会

11月19日(日)in東京
奴隷労働をなくすためにレモネードを売り、わずか10歳でチャリティを大成功させ、世界中の注目を集めた少女。



日本アディクション・インタベンション協会では、ほかにもセミナーやワークショップを企画しています。詳しくはワンネスグループ特設サイトやメルマガジンでご確認ください。

Report 3 脳科学専門家をお招きし、200名を超える方が参加。

脳と心、トラウマの関係から、回復の具体例を学びました。

セレニティパークジャパン名古屋フォーラム「トラウマ、依存症、そして回復」を開催。

2016年12月3日(土)in名古屋

依存の問題を抱える方の中には、トラウマ(心的外傷)体験を持っている場合も多く、依存症から回復するためには、トラウマと向きあうための支援を得て、癒されていくことが大切だと考えられています。昨年末、名古屋市中区で開催されましたセレニティパークジャパン名古屋フォーラムでは、「トラウマからの癒し」をテーマに掲げ、2名の脳科学の専門家をお招きして開催しました。当日は200名を超える方がご参加くださり、満席となり、盛況のうちに終了することができました。

1人目のゲストは、脳神経科学と神経言語プログラミング(NLP)やユング心理学を組合せ、独自の依存症トラウマ治療メソッド(ブルックリンプログラム)を確立されているリチャード・グレイ博士です。ワンネスグループ主催のワークショップでお馴染みの、普段より私たちを導いてくださっている方です。オリジナリティあふれる回復プログラムを紹介してくださいました。2人目のゲストは、医師として、研究者として虐待や育児困難の問題に取り組まれている友田明美先生。福井大学「子どものこころの発達研究センター発達支援研究室」において、子どもの発

達に関する診療や研究、教育を行われています。今回は「児童虐待による脳への傷と回復へのアプローチ」についてお話くださいました。友田先生のお話では、言葉による虐待は身体的な虐待よりも脳の損傷が大きいとのこと。しかし脳には回復力があり、介入や支援が早ければ早いほどトラウマから回復できるという興味深いお話がありました。

後半にグループ創設者の矢澤祐史、グレイ博士、友田先生で行われた対談では、グレイ博士も友田先生も、脳の専門家としてお互いに刺激を受けられたようでした。このような研究発表を聞くことができ、私たちも大変励みになりましたし、今後の支援活動にしっかりと反映させていきたいと考えています。

★参加された方の感想★

本日は素晴らしいフォーラムをありがとうございました。本当に貴重な時間でした。リチャード・グレイ博士、友田先生、矢澤代表の深いお話が聞けて、途中、泣いて仕方ありませんでした。もっと、もっと世の中に、この内容を認知してもらいたい、協力させていただきたいと、しみじみ感じました。ありがとうございました!

就労支援の仕事をしています。利用者さんの多くは心が病んで依存型の方が多いです。過去に何があったのか、とても考えさせられるフォーラムでした。利用者さんが今よりよい状態になることを願っていますので、ワンネスグループを紹介していきたいです、利用して戻ってきてほしいです。これからも愛情を持って接していきたいと思っています。

「回復者を越えた存在」になりたいと、依存の真っただ中にいる人は、皆思っていると思う。その答えを提供できる団体として、ワンネスグループは貴重だと思う。友田先生のお話聞いてよかった。愛着障害と依存症の関連も薄々知っていたが、エビデンスがあるとわかり納得できた。通訳の方がよかったです。難しい内容を滑舌よく、わかりやすく紹介してくれました。



脳科学の見地から、トラウマからの回復が期待できる具体的な認知行動療法や遊戯療法なども紹介されました。対人支援に携わっておられる方も多く参加して下さっており、勉強になったとの声がありました。

Report4 それぞれが‘私’らしく生きる、色とりどりの世界のために。

フラワーガーデン東京フォーラムを開催しました。

1月14日(土)in東京

フラワーガーデン設立2周年フォーラムin東京が、盛況のうちに幕を閉じました。予定をしております安倍昭恵さんの基調講演がご公務のために行えず、ご来場くださった皆様、ご予約を立てられていらした皆様へ、改めてお詫言申し上げます。代わりに昭恵さんから、参加された皆様に向けて「自らを型にはめてつらい思いをしたり、自分の気持ちを抑え込んだりするのはなく、自分の頭で考え、自分の気持ちに素直になって行動しましょう。きっと、周りの人は、あなたの意見を受け入れ、あなたを尊重してくれまます。そして、あなたの人生、あなたの思うように生きてください」というメッセージをいただきました。

またこの日は、薬物など依存問題の解決を目指すICCE(国際アディクション専門職認定教育センター)ディレクターであるティ・ビエン・ホウ氏が、急ぎよご参加くださり、女性の依存症回復支援について報告と発表をしてくださりました。ICCEは国連に準ずるコロナプラン内の組織です。世界基準の支援をもっと日本へ取り入れたいと、強く感じる内容でした。今後女性からの回復を支えていくために情報や知識、ネットワークを持つこと、たくさんのスキル向上を図る必要があると感じています。

フラワーガーデンの全国フォーラムは今回で前半を終了しました。2月からは後半の3回、名古屋、沖縄、福岡と5月まで続きます。回を追うごとにパワーアップしているフォーラムにご期待ください。

★参加された方の感想★

すてきなフォーラムでした。依存症と闘っている方のお話を聞いているうちに、自分の弱さや、迷い、自信のなさ…。「私は、私を生き延びているだろうか?」と、知らずのうちに、涙が溢れていました。薬物の依存、お酒の依存、援助交際…。実際の社会で、すぐそばで起こっている現実。それに、立ち向かっている人たち。その人たちを支えている仲間。どんな自分でも受け入れてくれる仲間がいるから、抱きしめてくれる人がいるから、素直になれるし頑張れると言える皆さんはすてきでした。

フォーラムでは、以前、私が支援でかかわったことがある女性が体験談を語られていました。被害体験や居場所のなさから、常に怯えながら暮らし、その逃避のために薬物に耽溺した彼女が、ここで仲間の愛に包まれて、自分の尊厳を取り戻し、多くの方の前で自分を語っている姿に、思わず胸が熱くなりました。フラワーガーデンでスタッフやメンバーの愛に包まれて、こんなにすてきになった彼女にまた会えました。私たちの仕事は、正直報われなと感じることもあるのですが、続けて来てよかったな、と今日は心から思いました。



急ぎよ、発表していただいたICCE代表理事のティ・ビエン・ホウ氏(写真中)、フラワーガーデン代表のオーバー・ヘイム(左)とワンネスグループ創設者の矢澤と一緒。



フラワーガーデンのスタッフ、クライアントとともに、150名を超える参加者の前で体験談を語ってくれた勇気に感謝!

フラワーガーデンフォーラムスケジュール

「女性ももっと自分らしく、輝いて生きるために」をテーマに、フラワーガーデンのフォーラムが、映画「ザ・ハンティング・グラウンド」上映会とともに、全国をまわります。一人でも多くの方と時間を共有し、私たちの思いをお届けしたいと、一同は引き続きしています。お近くの会場へぜひお越しください。お待ちしております!!

※詳細は決定次第、ホームページやfacebookなどで情報発信いたします。



※名古屋・沖縄・福岡の詳細については、今号同封のチラシをご覧ください。